

「粉体の機械的単位操作に関する参加型講演会」(通算第7回)

主催：一般社団法人 粉体工学会 機械的単位操作に関する産学連携研究会

共催：公益社団法人 化学工学会 粒子・流体プロセス部会 粉体プロセス分科会

協賛：一般社団法人 日本粉体工業技術協会

後援：粉体工学情報センター

※ 本講演会は粉体工学情報センターからの助成により開催いたします。ご関係の皆様には厚く御礼申し上げます。

日時：(一日目) 2019年11月11日(月) 13:00 — 20:00

(二日目) 2019年11月12日(火) 9:30 — 11:30

場所：(一日目) 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス 学術交流会館

(〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 <https://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/access/>)

(二日目) 株式会社ダルトン 大阪イノベーションプラザ

(〒579-8014 大阪府東大阪市中石切町7-1-45

https://www.dalton.co.jp/company/branch_office/)

プログラム

【11月11日(月)】

12:30 — 受付開始

13:00 — 13:05 開会挨拶

(司会：江間 秋彦)

13:05 — 13:45 招待講演-1 粉体プロセスの計測と制御 —産学共同研究の歩み—

大阪府立大学 教授 綿野 哲 氏

13:45 — 13:50 休憩(5分)

(司会：尾形 公一郎)

13:50 — 14:30 招待講演-2 湿潤粉体の圧縮特性評価による連続湿式造粒プロセスの開発

大日本住友製薬 松井 康博 氏

14:30 — 14:40 休憩(10分)

(司会：河原田 豊)

14:40 — 15:50 参加企業によるプレゼンテーション (10件×7分程度)

15:50 — 15:55 休憩(5分)

(司会：根本 源太郎)

15:55 — 17:10 参加教育機関によるプレゼンテーション (10件×7分程度)

17:10 — 17:15 休憩(5分)

17:15 — 18:00 大阪府立大学・粉体系研究室見学(綿野先生, 野村先生, 岩崎先生)

18:00 — 20:00 懇親会 (大阪府立大学内)

【11月12日（火）】

9:00 — 受付開始

(司会：河府 賢治)

9:30 — 10:10 招待講演-3 装置メーカーにとっての産学連携

株式会社 ダルトン 執行役員 浅井 直親 氏

10:10 — 10:15 休憩(5分)

10:15 — 11:15 施設見学 ((株)ダルトン・大阪イノベーションプラザ内)

11:30頃 閉会挨拶

参加費 : 5,000円(資料代含む) ※会場受付にてお支払願います。

定員 : 40名程度

申込方法 : メールの件名を「参加型講演会参加申込」とし、以下の各項目をご記入の上、下記申込先アドレス宛までE-mailにてお申し込み下さい。

1) 氏名

2) 所属

3) 所属部課

4) 住所

5) E-mail, TEL

※下記項目 6), 7)については、ご希望の部分を残してお知らせください。

6) 参加内容(一日目(参加者プレゼンの有無), 懇親会, 二日目)

7) 産学連携リスト掲載情報(掲載希望の有無) 希望無しの場合、以下の項目への記載は不要です。

7-1) 保有技術・機器 or 研究テーマ

7-2) 概要

7-3) 担当者(※上記1)の申込者と同じ場合は記載不要)

7-4) 連絡先(e-mail or TEL)(※上記5)と同じ場合は記載不要)

※最下部に掲載例を記載。

申込先 : g_nemoto145@oc-sd.co.jp (研究会事務局 大川原化工機 根本源太郎, 045-932-4111)

※参加申し込みはE-mailにてお願いします。(gとnの間にはアンダーバー有)

申込締切 : 2019年10月18日(金)(定員になり次第締め切らせて頂く場合がございます)

注意 : ・見学先の関係から、同業他社の方のご参加をお断りさせていただく場合があります。

- ・参加者によるプレゼンテーションの件数と時間は、申込件数により変更する場合があります。
- ・施設見学の際には、スカート、ヒールのある靴はお控えください。
- ・見学先への直接のコンタクトはご遠慮願います。
- ・当日に参加者名簿(氏名、所属、所属部課記載)を紙媒体にて配布予定です。

その他 : その他講演会情報はウェブサイトでも公開しております。併せてご参照ください。

講演会ウェブサイト : <http://www.che.kyutech.ac.jp/chem21/iacmuo/overview.html>

【産学連携リストについて】

参加者間の産学連携の促進を図るため、下記のようなリストを紙媒体にて配布予定です。本件、是非ともご賛同をいただけますと幸いです。

(産学連携リストの例)

番号	保有機器・技術・研究テーマ	概要	所属	担当者	連絡先(e-mail or TEL)
1	空気輸送の閉塞防止・動力低減	超音波振動の利用	〇〇大学	大学太郎	〇〇@〇〇
2	粉碎機	貸出機有(無償)・粉碎試験(有償)	〇〇(株)	企業花子	〇〇@〇〇